

令和7年度第1回伊勢原市消防運営委員会 会議録

- 〔事務局〕 消防総務課
〔開催日時〕 令和7年5月21日(水) 午後1時30分から3時10分
〔開催場所〕 伊勢原市消防本部・作戦室
〔出席者〕
 (委員6名) 萩原会長、代田副会長、秋澤委員、藤田委員、増田委員、吉岡委員
 (職員10名) 武樋参事兼消防署長、山口消防総務課長、森屋予防課長
 河野警防課長、安居院消防管理課長
 吉田消防総務課主幹、吉川警防課主幹
 野崎警防課警防係長、野崎消防士長、加藤消防士長
〔公開可否〕 公開
〔傍聴者数〕 0人
《審議の経過》 次のとおり
1 開会
2 挨拶
3 議事 諮問1件、報告事項4件、その他1件
4 閉会

《議事録経過》

- 1 開会
 (事務局) ただ今より、令和7年度第1回消防運営委員会を始めます。どうぞよろしくお願い申し上げます。では、萩原会長よりお願いいたします。
- 2 挨拶 萩原会長
 萩原市長(代読)
- 3 諮問
 (1) 消防本部・消防署移転整備について
 (議長) 消防本部・消防署本署の庁舎の案内及び現況説明を事務局に求めた。
 (事務局) 消防本部・消防署本署を徒歩で案内しながら、施設及び設備を説明した。
 (議長) 消防本部・消防署本署移転整備についての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、消防本部・消防署本署移転整備について説明した。
 (議長) 委員の皆様、何かご意見はありますか。
 (委員) 座間や綾瀬消防の庁舎内には入ったことがあり、非常に設備が整っていた。伊勢原は狭いということもあり、車庫など整理整頓も行き届いていない。耐用年数や使い勝手からもぜひ進めて欲しい。
 (委員) 女性の立場から、救急隊に女性がいると、子どもや女性は安心できる。今の施設だと、女性の採用が難しいと思うので、一刻も早く女性職員を迎えられる新しい庁舎をお願いしたい。
 (委員) 諮問を受けた建替については異論は無いが、敷地をどこにするか、以前はA案B案のどちらかを選択する内容だった。必要面積を整理するのに、いきなり1階のレイアウト図ではなく、まず2階3階の図面ではないのか。これで各室や機能が確保できるのか。
 (事務局) 2階3階の面積も算出しており、1階はその面積からレイアウト案を出した。新庁舎は、1階から3階までの総3階建てを想定し、まず出動を第一と考え、消防署を2階に配置し必要面積を考え、次に3階に消防本部を、そして同面積で1階を算出した。1階のみ詳細なのは、車両などイメージが解りやすいからで、あくまでも案であり確定ではない。レイアウト変更は対応可能である。

- (委 員) 2階3階も、1階の面積で対応可能で良いのか。
- (事務局) 対応可能である。
- (委 員) 先ほど市民が2階の予防課に来ていたが、今度は3階に上がるのか。講堂も市民が使うのであれば2階が良いのでは。
- (事務局) 他市の庁舎も概ねエレベーターで来庁者を案内している。新庁舎もエレベーターを設置し、すぐに3階へ行けるよう考えている。
2階は全て出動を最優先した消防署機能を、3階は消防本部機能を取り入れ案として提示した。
- (委 員) 庁舎や訓練設備で概ね4000㎡から4500㎡の予測はつく。どこに建設するかの諮問であるので、そこについては検討したのか。
- (事務局) 当初はA案B案を提示したが、委員の皆様にとどちらかを選択してもらう事は難しいと判断し、また、説明のとおり現地建替も難しいので、必要最小面積を整備地として、市有地もしくは安価で購入することができ、災害対策本部機能が最大限発揮出来る場所として、市役所により近くが望ましいという内容の答申をお願いしたい。
- (委 員) 諮問書では場所の選定があったのでは。
- (事務局) 諮問書は移転候補地についてとなっている。
- (委 員) 候補地を、ここがベターだという内容。
- (事務局) 消防運営委員会で移転地を確定することは難しい。
- (委 員) 答申は、建替をすることを承認し、それに伴う必要な面積はこのくらいだということを提示すれば、本委員会としては良いのでは。
- (議 長) 答申書には、建替が必要であり、候補地としては行政センター地区で必要面積が取れる土地が好ましいということ。
- (委 員) 東地区の消防署整備についても、東分署の建設が難しいのであれば、できるだけ東側へ、成瀬地区に配慮した位置を移転候補地とする必要があるのではないか。
- (事務局) 行政センター地区であれば、現在地より信号3つ分東側に近くなる。消防車でも赤信号はほぼ停止するので時間短縮にもなる事を加えたい。
- (議 長) では、委員会としては本日の説明を踏まえ、次回庁舎移転整備についての答申案を提示しようと思いますが、委員の皆様、それでよろしいでしょうか。
- (委 員) 異議無し。
- (議 長) 続いて、報告事項についての説明を事務局に求めた。
- (事務局) 報告事項(1)から(4)について、資料に基づき順次説明。
- (議 長) 委員の皆様、何かご意見はありますか。
- (委 員) 消防団の施設について、構造が木造だが鉄骨ではないのか。
- (議 長) 屋根の形状も旧態だが。
- (事務局) 建築コストの見直し等から木造とした。
- (委 員) 背負い式水囊はどのくらいあるのか。山火事の対応などは。
- (事務局) 1基20Lで、署は20基以上あり、団も配備している。山火事の想定訓練も考えている。南分署の給水タンク車が大船渡の山林火災で重宝した。
- (議 長) では、その他の説明を事務局からお願いします。
- (事務局) その他について、資料に基づき説明。
- (議 長) 委員の皆様、何かご意見はありますか。
- (議 長) 委員の皆様、ご意見ご質問ありがとうございました。それではここで議長を降ろさせていただきますので、進行を事務局にお返しします。
- (事務局) 萩原会長、ありがとうございました。
- (事務局) 委員の皆様、本日はご多忙のところ、ご出席いただきありがとうございました。それでは以上で、令和7年度第1回伊勢原市消防運営委員会を終了いたします。